

政策調整会議次第

日時 令和5年2月1日（水）

午前9時

場所 別館3階 市長公室

1 開会

2 議題

- (1) 市内循環バス「わくわく号」の運賃改定について
- (2) 朝霞市立地適正化計画（案）について
- (3) 朝霞市パートナーシップ・ファミリーシップ制度（案）について

市内循環バス「わくわく号」の運賃改定の概要

1 改定後の運賃

現在：大人150円、小児80円
 ⇒改定後：大人180円、小児90円

※改定時期：令和5年7月1日（土）～

2 運賃改定の必要性

(1) 市内循環バス損失補償料の増大

■令和3年度運行分における市内循環バス損失補償料（令和4年度支出額）：98,191,929円
 （収支率）：28.07%

(2) 運行経費（燃料費・人件費等の高騰、公共交通空白地区への対応）の増大

(3) 地域公共交通計画における具体的施策「⑦-3 路線バス初乗り運賃との均衡」 としての位置付け

3 運賃改定（180円）の算定根拠

(1) コロナ禍前の水準への回復（収支率）

■平成28～30年度（コロナ禍前）の平均収支率（42.02%）を指標に設定
 ➡ 180円への改定で概ね達成

(2) 路線バス初乗り運賃との均衡

■市内を運行する東武バスウエスト(株)、西武バス(株)、国際興業(株)3社 ➡ **初乗り運賃額180円**

※なお、国際興業(株)においては令和5年3月中に初乗り運賃200円へ改定予定
 （令和4年11月1日付けプレスリリース）

(3) 新座市・和光市コミュニティバスの運賃改定（150円⇒180円）との均衡

■改定時期：新座市：令和5年4月～（予定） 和光市：令和5年10月～（予定）

4 今後のスケジュール

時期	2月	3月	4月	5月	6月	7月
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ■政策調整会議、庁議 ■全員協議会 		<ul style="list-style-type: none"> ■関東運輸局届出 ■記者発表 ■市広報、HP・SNS、バス停、車内等での周知 	<ul style="list-style-type: none"> ■バスマップ等修正 ■協議会 ☞運賃改定進捗報告 	<ul style="list-style-type: none"> ■車内運賃箱改修等準備 	<p>新運賃 スタート (予定)</p>

市内循環バス「わくわく号」の 運賃改定について

令和 5 年 2 月

都市建設部 まちづくり推進課

1 市内循環バス「わくわく号」の概要

導入時期

平成6年7月21日～ 運行開始

運行目的

- (1) 市内の公共交通機関の不便な地域の解消を図る
- (2) 公共公益施設の利用促進を図る
- (3) 通勤・通学の便を確保する

運行方法

- (1) 運行許可：道路運送法に基づく一般乗合旅客自動車運送事業
- (2) 運行事業者：東武バスウエスト(株)、西武バス(株)、国際興業(株)
- (3) 契約方法：基本協定および年度協定を締結
- (4) 経費：次年度予算にて損失補償料を支出
- (5) 車両：36人乗り小型バス 6台
- (6) 路線：4路線（膝折・溝沼線、根岸台線、宮戸線、内間木線）

市内循環バス「わくわく号」



2 運賃改定の経過

(1) 平成6年：市内循環バス運行開始時（対キロ区間制運賃）

運賃：大人170円～200円、小児90円～100円

(2) 平成16年：運賃改定実施（均一運賃）

運賃：大人150円、小児80円 → **以降、18年間改定なし**

※障害者手帳をお持ちの方：大人80円、小児40円

※特別乗車証（市内在住の障害者手帳所持者が発行可）をお持ちの方：無料

3 運賃改定の必要性

(1) 市内循環バス **損失補償料の増大**

現状：令和3年度運行分における市内循環バス損失補償料（令和4年度支出額）：98,191,929円
(収支率)：28.07%

(2) **運行経費（燃料費・人件費等の高騰、公共交通空白地区への対応）の増大**

(3) **地域公共交通計画における具体的施策「⑦-3 路線バス初乗り運賃との均衡」**
としての位置付け

4 地域公共交通協議会における審議の過程

時期	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
実施内容	■第1回協議会 ④ 運賃改定を検討する理由の提示			■第2回協議会 ④ 運賃改定を検討する材料の提示		■第3回協議会 ④ 180円の改定案について審議			■第4回協議会 ④ <u>180円の改定案について承認</u>

5 改定後の運賃

現在の運賃

運賃：大人150円、小児80円 障害者運賃：大人80円、小児40円



改定後の運賃

運賃：**大人180円、小児90円** 障害者運賃：**大人90円、小児50円**

※特別乗車証所持者は、引き続き、無料とする。

実施時期

令和5年7月1日（土）～

6 運賃改定（180円）の算定根拠

① コロナ禍前の水準への回復（収支率）

平成28～30年度（コロナ禍前）の平均収支率を指標に設定



180円への改定で概ね達成

年度	運行経費	運行経費（※）	運賃収入（税抜）	補償料	補償料（※）	収支率	収支率（※）
H28	113,240,460	110,941,293	45,566,616	67,673,844	65,374,677	40.24%	41.07%
H29	122,641,103	103,985,803	43,585,657	79,055,446	60,400,146	35.54%	41.92%
H30	131,743,623	104,984,220	45,227,325	86,516,298	59,756,895	34.33%	43.08%
R元	132,346,338	107,403,992	44,902,179	87,444,159	62,501,813	33.93%	41.81%
R2	138,246,740	117,487,684	30,760,560	107,486,180	86,727,124	22.25%	26.18%
R3	136,519,107	117,244,120	38,327,178	98,191,929	78,916,942	28.07%	32.69%

新型コロナ前3か年
平均収支率
42.02%

新型コロナ前3か年
平均補償料
61,843,906円

（※）：車両償却費、協定外経費を除いた数字

運賃改定後のシミュレーション

年度	運行経費	運行経費（※）	運賃収入（税抜）	補償料	補償料（※）	収支率	収支率（※）
(150円)R4	129,015,593	121,067,418	45,992,613	83,022,980	75,074,805	35.65%	37.99%
(180円)R4	129,015,593	121,067,418	55,191,136	73,824,457	65,876,282	42.78%	45.59%
(180円)R4	129,015,593	121,067,418	49,672,022	79,343,571	71,395,396	38.50%	41.03%

☞逸走率なし

☞逸走率10%想定

平均：68,635,839円 平均：43.31%

（参考）

(200円)R4	129,015,593	121,067,418	61,323,484	67,692,109	59,743,934	47.53%	50.65%
----------	-------------	-------------	------------	------------	------------	--------	--------

☞逸走率なし

②路線バス初乗り運賃との均衡

市内を運行する東武バスウエスト(株)、西武バス(株)、国際興業(株)3社 → 初乗り運賃額：180円

※なお、国際興業(株)においては令和5年3月中に初乗り運賃200円へ改定予定(令和4年11月1日付けプレスリリース)

③新座市・和光市コミュニティバスの運賃改定(150円⇒180円)との均衡

改定時期 ☞ 新座市：令和5年4月～(予定) 和光市：令和5年10月～(予定)

7 利便性向上・利用喚起

バスロケーションシステム※の導入について、令和5年度当初予算に計上

※バス車両にGPS機器を備えた車載器を設置して、バスの位置情報を収集し、バスの現在位置や何分後に到着するかなどをパソコンやスマートフォンを用いてリアルタイムで確認できるサービス

8 今後のスケジュール

時期	2月	3月	4月	5月	6月	7月
実施内容	■政策調整会議、庁議 ■全員協議会		■関東運輸局届出 ■記者発表 ■市広報、HP・SNS、バス停、車内等での周知	■バスマップ等修正 ■協議会 ☞運賃改定進捗報告	■車内運賃箱改修等準備	<u>新運賃 スタート</u> (予定)